













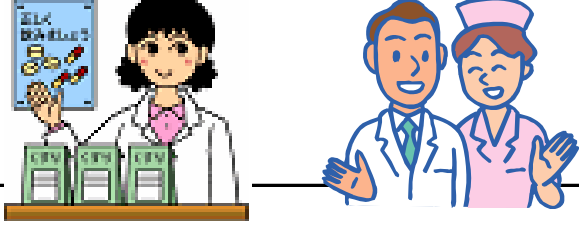
患者名

@PATIENTNAME 様

主治医:

担当看護師:

サイン

月日	/	/	/	/	/	/	/		
経過	手術前日	手術当日		1日目	2日目	3日目	4日目~11日目	12日目(退院)	
目標	手術が安全に行われるようにしていきます。	術前	術後	○術後38.0以上の発熱がない。 ○鎮痛剤使用で痛みがコントロールされている。			○異常な創部の出血・腫脹がない。 ○創部感染がない。		安心して退院できる
検査									
点滴			持続点滴と抗生剤の点滴があります	抗生剤の点滴は朝で終了です					
内服				中止していた内服を再開します					
処置	弾性ストッキングを準備します。	弾性ストッキングをはきます。手術着を着用します。	酸素をします。モニターを装着します。に管が入っています 	創部の状態を観察します		液が少なくなったら創部の管を抜きます 創部の管が抜けたら翌日に退院で			
検温	 14時	6時 	手術帰室時・1時間・2時間・21時	6時、以降1日1検(体温のみ3検)					
日常生活	安静リハビリ	制限はありません	制限はありません	ベッド上安静です 	回診後より歩行可能ですストッキングをぬぎます				
	清潔	シャワー浴			清拭(全身)		下半身のみシャワー浴(創部の管が抜けた後は全身シャワー浴)		
	排泄			尿の管が入ります	尿の管を抜きます。その後はトイレで排尿・排便できます。				
	食事	0時から絶食です。 	飲んだり食べたり出来ません。 	腸の動きをみて夕食より食事が開始になります(手術終了時間により食事が無い場合があります)					
説明	入院生活、手術準備について看護師が説明します。手術について医師から説明があります。	当日の内服薬の服用は麻酔科の先生の指示になります	痛み止めの内服がありますので我慢せず声をかけてください	術後の早期離床をすすめます。		退院に向けて援助します		本日退院です。退院後に関する説明があります。	